

# 環境公害対策優良事業場表彰を受賞して

社会資本総合整備（活力創出基盤整備）

（仮称）湖面1号橋上部工分割1号

三井住友・佐田特定建設工事共同企業体  
吾妻作業所 所長 工藤達朗

## 1. はじめに

この度は、(一社)日本建設業連合会公衆災害対策委員会より、公害防止・建設副産物管理優良事業場として大変栄誉ある委員長表彰を賜りまして、誠にありがとうございます。共同企業体構成会社、現場担当社員および協力会社他関係者一同感激いたしております。これもひとえに発注者であります群馬県八ツ場ダム水源地域対策事務所様をはじめとする関係諸官庁及び協力会社の皆様方のご指導・ご支援の賜物と深く感謝いたします。

## 2. 工事概要と周辺環境

湖面1号橋は、八ツ場ダム建設事業に伴い水没する吾妻川兩岸の二つの地区（川原畑地区と川原湯地区）の移転代替地を結ぶ県道に新設される橋梁です。橋梁の構造形式は5径間連続PCエクストラードード橋で全長は494mです。

当企業体はこのうち、分割1号工事としてA1橋台からP2・P3間の中央閉合ブロックまでの延長213.5m区間を施工しました。工事は平成23年1月に準備工に着手し、25年11月に無事故で完成しました。

架橋地点は吾妻川の狭隘な溪谷で、ダム建設予定地の上流約1km、標高約600mのところでは、P2橋脚が吾妻川に近接した急斜面に位置していること、またP1とP2間の桁下には地域の生活道路である町道が交差していることから、工事用排水による河川水汚濁防止、さらに町道への滴下防止が課題になりました。また、A1橋台に近接して集落があり、この地域の皆さんへの環境負荷をいかに低減するかも大きなテーマでした。

## 3. 環境対策

### （1）公害防止対策

#### ■工事用排水の管理

工事用排水が滴下して桁下の町道の歩行者や通行車両など第三者へ被害を与えないよう、また急斜面から吾妻川へ流出して河川水質を汚染することのないよう、主桁張出し架設用の移動作業車の作業床全面に防水シートを貼りました。残余水は作業床に設置した集水ますに集め、作業車から橋面上を經由してP2橋脚下の貯水槽へポンプ圧送し、SSを除去しPHを調整して水質基準に適合していることを確認の後、排水溝に排水しました。

#### ■近隣への環境負荷の低減

A1～P1間の側径間部の主桁架設は、A1橋台裏の川原畑地区の集落に近いエリアでの施工だったため、以下の対策を実施して地域住民の心理的ストレスなど環境負荷の低減に努めました。まず、施工方法を工夫して、側径間部の支保工施工をP1からの張出し架設と並行して施工し、最後に閉合ブロックを短期間で施工し桁を併合することにより、このエリアでの施工期間の短縮を実現しました。

また、一般的なクサビ式支保工材ではクサビを打ち込む音が大きく、周辺にも打撃音が響くことが懸念されたため、打撃音の少ないタイプの支保工材を採用し騒音の発生を抑制しました。コンクリート打設においては、ポンプ車周囲を防音シートで囲い、さらに防音壁を設置して打設時の騒音を抑制しました。これらの対策の実施にあたっては、振動騒音計により施工時の振動と騒音を計測し効果を確認しながら施工を進め、地域の皆さんからも評価をいただきました。

## (2) 建設副産物の管理

コンクリート打設に伴い発生する残コンクリートを使用して2 m<sup>3</sup>のコンクリートのブロックを製作し、主桁張出架設時に主桁高さの調整に必要なカウンターウェイトとして使用しました。さらにこのブロックは橋面作業車用のウェイトにも転用し有効活用しました。

また、ダンボールは地域の資源ごみ回収に提供し、工事用道路や作業ヤードの砕石はすべて再生砕石を使用するなど、建設副産物の減量と有効活用に努めました。

## (3) その他の活動

地域の皆さんを毎月一回戸別に訪問し、広報チラシを配布し工事の状況や予定をお知らせするとともに、地元の要望事項を吸い上げて施工に反映しました。また、地域行事に積極的に参加する一方、現場見学会を開催するなどして、地域の皆さんとのコミュニケーションを良くし、

理解と協力をいただきながら工事を順調に進めることができました。また、これらの活動は、協力会社の全従業員までその重要性を認識し、全員の協力のもと実践できました。

## 4. おわりに

当社は2011年に策定した「三井住友建設環境ビジョン“GreenChallenge2020”」に基づき、事業活動における環境負荷低減活動を強力に推進しております。この環境ビジョンに基づいた現場の環境保全活動、さまざまな創意工夫が、今回このような栄誉ある表彰をいただいたことを励みに、事業活動における環境負荷低減活動を推進するとともに、地域社会とのコミュニケーションを大切に思う心を強く持って、当社の現場運営を進めてまいります。今後とも日本建設業連合会様をはじめとする関連機関の皆様の一層のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。



橋梁諸元  
道路規格 第3種 第3級  
橋長 494.0m(当工事施工区間 213.5m)  
支間長 48.5+94.0+135.0+135.0+78.5m  
幅員 車道 7.0m、歩道 2×3.25m  
構造形式 5径間連続PCエクストラードード橋

2013年12月17日 優良事業場表彰式  
公衆災害対策委員会 委員長表彰現場